2011年度第2四半期決算資料

2011年11月1日発表

アステラス製薬

【業績情報】

１．連結損益の詳細
２．地域別売上高・営業利益
３．為替レートの状況
４．一株当たり情報（連結ベース）
５．研究開発費の状況
６．設備投資・減価償却費の状況
７．従業員の状況
８．株主の状況
９．医療用医薬品事業の詳細
１０．連結貸借対照表

【開発品状況】

新薬開発状況

November
2011

●お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 広報部
〒103-8411　東京都中央区日本橋本町２－３－１１
Tel：03-3244-3201　Fax：03-5201-7473
ホームページアドレス：http://www.astellas.com/jp/

本資料に含まれる将来に関する記述は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【業績情報】

1. 連結損益の詳細

（億円）

	11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 （対11/3期）
売上高	4,617	4,839	221	4.8%	9,539	4,780	9,740	9,740	2.1%
売上原価	1,385	1,482	96	7.0%	2,959				
（売上高比率）	30.0%	30.6%			31.0%				
売上総利益	3,231	3,356	125	3.9%	6,579				
販売費・一般管理費	2,552	2,526	−25	−1.0%	5,387				
（売上高比率）	55.3%	52.2%			56.5%				
研究開発費	1,048	909	−138	−13.2%	2,173	980	1,990	1,930	−11.2%
研究開発費を除く販売費・一般管理費	1,504	1,617	113	7.5%	3,214				
内、広告費・販売促進費	417	414	−3	−0.8%	889				
人件費	592	638	45	7.7%	1,207				
その他費用	494	565	71	14.4%	1,116				
営業利益	679	829	150	22.2%	1,191	710	1,350	1,370	15.0%
（売上高比率）	14.7%	17.2%			12.5%	14.9%	13.9%	14.1%	
営業外収益	16	16	−0	−1.0%	31				
営業外費用	40	22	−18	−45.5%	73				
内、為替差損	35	20	−15	−43.2%	65				
経常利益	654	824	169	25.8%	1,150	720	1,365	1,380	19.9%
（売上高比率）	14.2%	17.0%			12.1%	15.1%	14.0%	14.2%	
特別利益	1	130	129	−	16				
内、固定資産売却益	0	100	100	−	2				
特別損失	35	93	58	165.2%	132				
内、固定資産除売却損	5	20	14	259.3%	12				
減損損失	4	42	37	817.7%	27				
災害による損失	−	17	17	−	30				
買収に伴う事業統合費用	16	7	−9	−57.0%	47				
税金等調整前当期純利益（税金等調整前四半期純利益）	621	861	240	38.8%	1,034				
法人税等	182	348	166	91.2%	358				
少数株主利益	−	−	−	−	−				
当期純利益（四半期純利益）	438	513	74	17.0%	676	390	810	850	25.6%
（売上高比率）	9.5%	10.6%			7.1%	8.2%	8.3%	8.7%	
包括利益	−47	−110	−63	−					

*期初予想

2. 地域別売上高・営業利益

（億円）

		11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 (対11/3期)
外部売上高		4,617	4,839	221	4.8%	9,539	4,780	9,740	9,740	2.1%
	日本	2,611	2,709	97	3.7%	5,438	2,685	5,508	5,558	2.2%
	（構成比）	56.6%	56.0%			57.0%	56.2%	56.6%	57.1%	
	米州	886	941	55	6.2%	1,865	967	1,927	1,858	−0.4%
	（構成比）	19.2%	19.4%			19.6%	20.2%	19.8%	19.1%	
	欧州	947	1,007	59	6.3%	1,898	936	1,913	1,972	3.9%
	（構成比）	20.5%	20.8%			19.9%	19.6%	19.6%	20.2%	
	アジア	172	181	9	5.5%	337	192	392	352	4.4%
	（構成比）	3.7%	3.8%			3.5%	4.0%	4.0%	3.6%	
営業利益		679	829	150	22.2%	1,191	710	1,350	1,370	15.0%
	日本	348	388	40	11.6%	685				
	（構成比）	51.3%	46.8%			57.5%				
	米州	41	49	7	18.7%	91				
	（構成比）	6.2%	6.0%			7.7%				
	欧州	315	298	−17	−5.4%	362				
	（構成比）	46.5%	36.0%			30.4%				
	アジア	18	19	1	7.0%	20				
	（構成比）	2.7%	2.3%			1.7%				
	消去または全社	−45	73	118		32				

注：売上元会社の所在地を元に集計しています。

3. 為替レートの状況

	11/3期 2Q	12/3期 2Q	11/3 期末	11/9 期末	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想
円／USD	89	80	83	77	86	80	80	80
円／EUR	114	114	118	104	113	110	110	112

＊為替レートの変動の影響により、当期において売上高で114億円の減収、営業利益においては12億円の減益の影響がありました。

4. 一株当たり情報（連結ベース）

	11/3期 2Q	12/3期 2Q	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 通期予想	12/3期 修正予想
発行済株式数（千株）*	467,964	467,964	467,964			
うち、自己株式数（千株）*	6,138	6,125	6,138			
発行済株式数（自己株式控除後）（千株）*	461,826	461,838	461,826			
一株当たり当期純利益（円）	95.03	111.15	146.49	93.11	175.39	184.05
一株当たり配当（円）	60	60	125	60	125	125

＊発行済株式数は各期末日時点

5. 研究開発費の状況

（億円）

	11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 （対11/3期）
研究開発費	1,048	909	−138	−13.2%	2,173	980	1,990	1,930	−11.2%
（対売上高比率）	22.7%	18.8%			22.8%	20.5%	20.4%	19.8%	

6. 設備投資・減価償却費の状況

（億円）

		11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 通期予想	12/3期 修正予想	増減率 （対11/3期）
設備投資額(計上ベース)									
	連結	137	211	73	53.2%	351	440	440	25.2%
減価償却費(有形)									
	連結	129	139	10	7.8%	275	285	285	3.4%
減価償却費(無形)									
	連結	110	129	19	17.4%	269	320	240	−10.8%
※のれん償却額（上記 減価償却費（無形）には含まず）		50	59			111	113	117	
Agensys		38	34			74	69	69	
OSI		11	24			35	44	48	

7. 従業員の状況

（人）

		11/3期 2Q 期末	12/3期 2Q 期末	11/3期 期末
要員数		16,120	16,791	16,279
地域別	日本	8,063	8,175	8,023
	米州	2,736	2,811	2,742
	欧州	3,987	4,206	4,102
	アジア	1,334	1,599	1,412
MR数	グローバル	5,680	6,000	5,800

8. 株主の状況

			11/3期 2Q 期末	12/3期 2Q 期末
株主の状況	所有比率	金融機関	34.1%	35.3%
		証券会社	5.4%	7.0%
		その他の法人	4.1%	4.2%
		外国法人等	45.8%	42.4%
		個人その他	9.3%	9.8%
		自己株式	1.3%	1.3%

9. 医療用医薬品事業の詳細

1) 主要製品の連結売上高

(億円)

		11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 (対11/3期)
プログラフ		816	799	−17	−2.1%	1,626	785	1,555	1,561	−4.0%
自社販売計		789	766	−22	−2.9%	1,561	758	1,504	1,507	−3.5%
	国内(グラセプター含む)	192	216	24	12.6%	396	216	445	450	13.4%
	米州	212	155	−57	−27.0%	410	178	343	295	−27.9%
	欧州	308	317	8	2.9%	606	288	560	612	1.0%
	内、アドバグラフ	65	80	15	24.0%	138				
	アジア	76	78	1	2.2%	148	75	155	149	0.7%
輸出外部売上		27	32	5	18.4%	65	26	51	54	−16.6%
ハルナール		334	319	−14	−4.5%	665	308	617	609	−8.4%
自社販売計		308	294	−14	−4.6%	612	289	578	563	−8.0%
	国内	148	136	−11	−8.0%	296	135	271	273	−8.1%
	欧州	110	103	−7	−6.7%	215	99	196	191	−11.3%
	内、カプセル	37	38	1	3.2%	76	31	67	77	1.4%
	内、Omnic OCAS	72	64	−8	−11.8%	139	68	129	114	−18.3%
	アジア	45	49	3	8.5%	92	50	103	91	−1.6%
バルク・ロイヤリティ等		26	25	−0	−3.1%	52	19	38	45	−12.9%
ベシケア		417	480	63	15.2%	867	461	963	999	15.3%
	国内	120	137	16	14.1%	255	132	272	292	14.4%
	米州	178	192	14	8.1%	358	189	393	398	11.0%
	欧州	110	138	28	25.2%	235	128	271	285	21.1%
	アジア	6	11	4	65.5%	14	11	25	22	58.9%
ベタニス(2011年9月発売)										
	国内	−	1	1	−	−	−	−	9	−
ファンガード/マイカミン		122	128	5	4.8%	251	133	274	265	5.8%
	国内	62	62	−0	−0.4%	126	62	124	125	−1.3%
	米州	42	41	−1	−2.7%	84	42	85	83	−1.0%
	欧州	10	16	6	56.9%	24	14	34	36	52.9%
	アジア	7	8	1	16.1%	16	14	30	20	26.5%
プロトピック		80	84	3	4.0%	162	86	175	166	2.3%
	国内	14	15	0	1.6%	29	17	34	31	5.1%
	米州	34	35	1	5.1%	71	33	68	72	2.3%
	欧州	25	26	0	0.7%	52	25	53	51	−1.3%
	アジア	5	7	1	18.4%	9	10	19	11	12.8%

注:個別製品の売上高のうち、国内売上の開示は仕切価ベースです。

2)その他の主力製品の動向

（億円）

【国内医療用医薬品】 ＜グローバル品（再掲）＞	11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 （対11/3期）
プログラフ（グラセプター含む）	192	216	24	12.6%	396	216	445	450	13.4%
ハルナール	148	136	−11	−8.0%	296	135	271	273	−8.1%
ベシケア	120	137	16	14.1%	255	132	272	292	14.4%
ベタニス（2011年9月発売）	−	1	1	−	−	−	−	9	−
ファンガード	62	62	−0	−0.4%	126	62	124	125	−1.3%
プロトピック	14	15	0	1.6%	29	17	34	31	5.1%
＜国内製品＞									
リピトール	480	474	−5	−1.2%	972	492	927	988	1.6%
内、カデュエット	−	2	2	−	−				
ミカルディス	353	408	54	15.5%	758	392	814	857	12.9%
内、ミコンビ	17	49	31	174.2%	61				
内、ミカムロ(2010年10月発売)	−	43	43	−	23				
ガスター	210	189	−21	−10.1%	417	187	368	373	−10.6%
マイスリー	157	169	12	7.8%	327	167	342	350	7.0%
セロクエル	129	137	8	6.3%	264	138	279	281	6.1%
ワクチン	49	87	37	75.7%	185	56	197	215	15.9%
セフゾン	47	41	−6	−12.9%	94	42	86	82	−12.9%
フランドル	51	47	−3	−7.0%	101	48	93	95	−6.0%
ルボックス	43	33	−9	−23.0%	82	38	71	65	−20.9%
セレコックス	118	157	38	32.2%	251	149	309	328	30.3%
ジェニナック	40	44	3	9.4%	102	52	120	118	15.6%
イリボー	8	8	0	10.0%	16	10	20	19	13.1%
ボノテオ	11	21	10	98.5%	24	16	51	54	121.4%
シムビコート（2010年1月発売）	42	87	44	104.4%	119	104	243	200	66.7%
国内医療用医薬品　計	2,515	2,619	103	4.1%	5,256	2,608	5,330	5,374	2.2%

注：売上高の開示は仕切価ベースです。

（億円）

【海外医療用医薬品】		11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 （対11/3期）
スキャン※	米州	239	251	12	5.0%	479	235	457	483	0.8%
内、レキスキャン		191	216	25	13.3%	390				
アンビソーム	米州	31	26	−4	−14.6%	62	28	56	56	−10.1%
バプリゾール	米州	3	3	−0	−6.0%	7	3	8	7	3.8%
アメビブ	米州	4	2	−1	−37.4%	9	3	5	5	−35.6%
ヴィバティブ	米州	2	6	4	165.0%	7				
タルセバ		83	166	83	100.1%	245				
	米国	49	95	45	91.9%	141				
	米国以外	33	71	37	112.3%	103				
エリガード	欧州	67	72	5	7.5%	138	68	141	146	5.5%
キューテンザ	欧州	0	2	2	−	1				

※アデノスキャンとレキスキャンの合算

（億円）

【輸出外部売上】	11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 （対11/3期）
セフゾン	6	6	−0	−5.7%	16	4	10	11	−28.0%
セフスパン	34	32	−1	−3.7%	60	26	50	59	−1.0%

【欧米地域の売上高の状況】

単位：M＄

米州	11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 (対11/3期)
売上高	996	1,179	182	18.4%	2,176	1,208	2,408	2,324	6.8%
プログラフ	239	194	−44	−18.7%	478	222	429	370	−22.6%
スキャン※	269	315	45	17.1%	559	294	571	604	8.1%
内、レキスキャン	215	271	56	26.3%	455				
アンビソーム	35	33	−1	−4.8%	73	35	70	70	−3.6%
プロトピック	38	44	6	17.1%	83	41	85	91	9.7%
ベシケア	200	241	40	20.5%	418	236	491	498	19.0%
マイカミン	47	51	3	8.4%	98	52	106	104	6.2%
バプリゾール	3	4	0	4.7%	8	4	10	10	11.3%
アメビブ	5	3	−1	−30.3%	10	3	7	7	−30.9%
ヴィバティブ	2	8	5	195.3%	9				
タルセバ	93	208	115	123.0%	285				
米国	55	119	63	113.8%	165				
米国以外	37	89	51	136.5%	120				
DPP4ロイヤリティ	29	27	−1	−6.2%	80				

※アデノスキャンとレキスキャンの合算

単位：M€

欧州	11/3期 2Q	12/3期 2Q	増減	増減率	11/3期 通期	12/3期 2Q予想*	12/3期 期初公表	12/3期 修正予想	増減率 (対11/3期)
売上高	832	885	52	6.3%	1,678	850	1,739	1,762	5.0%
ハルナール	120	112	−7	−6.0%	237	108	213	212	−10.7%
自販 計	97	90	−6	−6.7%	190	90	178	171	−10.4%
内、カプセル	32	34	1	3.3%	67	28	61	69	2.5%
内、OCAS	64	56	−7	−11.8%	123	61	117	102	−17.4%
バルクロイヤリティ	23	22	−0	−3.0%	46	17	35	41	−11.9%
プログラフ	293	306	12	4.2%	592	286	554	595	0.5%
自販 計	270	278	8	3.0%	535	262	509	547	2.1%
内、アドバグラフ	57	71	13	24.1%	122				
輸出外部売上	23	27	4	18.9%	56	23	45	48	−14.3%
ベシケア	97	122	24	25.3%	208	116	246	255	22.4%
プロトピック	22	22	0	0.7%	46	23	48	46	−0.2%
マイカミン	9	14	5	57.0%	21	13	31	33	54.6%
エリガード	59	63	4	7.6%	122	62	129	131	6.7%
キューテンザ	0	2	1	−	1				

10. 連結貸借対照表

（億円：億円未満切捨て表示）

科目	2011年3月末 金額	2011年9月末 金額	増減	コメント
資産合計	**13,350**	**13,269**	**-81**	
流動資産	**6,531**	**7,427**	**896**	
現金及び預金	1,428	2,063	634	
受取手形及び売掛金	2,625	2,618	-6	
有価証券	339	755	416	
たな卸資産	1,168	1,086	-81	
その他	983	921	-61	
貸倒引当金	-13	-18	-4	
固定資産	**6,819**	**5,841**	**-977**	
有形固定資産	**1,901**	**1,895**	**-6**	
無形固定資産	**3,671**	**2,826**	**-845**	
のれん	1,012	935	-76	
特許権	2,367	1,630	-736	・特許権
その他	291	259	-32	OSI社償却（-80）
投資その他の資産	**1,245**	**1,119**	**-126**	DPP4関連資産の売却
投資有価証券	602	574	-28	
その他	644	546	-98	
貸倒引当金	-0	-0	0	

（億円：億円未満切捨て表示）

科目	2011年3月末 金額	2011年9月末 金額	増減	コメント
負債・純資産合計	**13,350**	**13,269**	**−81**	
負債合計	**3,139**	**3,467**	**327**	
流動負債	**2,396**	**2,759**	**363**	
支払手形及び買掛金	886	942	56	
未払法人税等	198	177	−20	
引当金	35	35	0	
その他	1,277	1,604	327	・その他 有価証券購入に関わる 期末未決済額の増加（+400）
固定負債	**743**	**707**	**−35**	
退職給付引当金	172	162	−9	
その他	571	545	−26	
純資産合計	**10,210**	**9,801**	**−409**	
資本金	1,030	1,030	−	
資本剰余金	1,768	1,768	−	
利益剰余金	8,743	8,956	212	
自己株式	−234	−234	0	
その他有価証券評価差額金	94	88	−6	
為替換算調整勘定	−1,205	−1,823	−618	
新株予約権	15	16	1	

【開発品状況】

1. グローバル開発品

(1) 承認

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社 /導入	備考
ﾃﾗﾊﾞﾝｼﾝ	ｳﾞｨﾊﾞﾃｨﾌﾞ （2011年9月）	脂質化 ｸﾞﾘｺﾍﾟﾌﾟﾁﾄﾞ系 抗生物質	MRSA（メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌）を 起因とする、または その関連が疑われる、 院内肺炎と 人工呼吸器関連肺炎 （既存治療が不適切な 場合に限る）	欧州	注射	Theravance	

(2) 申請中（最も開発の進んでいる地域のフェーズ）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ﾃﾗﾊﾞﾝｼﾝ	脂質化 ｸﾞﾘｺﾍﾟﾌﾟﾁﾄﾞ系 抗生物質	院内肺炎	米国　申請(*) （2009年1月）	注射	Theravance	効能追加
		MRSA感染症	日本　P-Ⅰ			
YM178 ﾐﾗﾍﾞｸﾞﾛﾝ	β3受容体 作動薬	過活動膀胱における 尿意切迫感、頻尿及び 切迫性尿失禁	米国　申請 （2011年8月） 欧州　申請 （2011年8月）	経口	自社	

＊ 2009年11月にFDAより、ｺﾝﾌﾟﾘｰﾄﾚｽﾎﾟﾝｽﾚﾀｰを受領。2010年12月に2回目のｺﾝﾌﾟﾘｰﾄﾚｽﾎﾟﾝｽﾚﾀｰを受領。

(3) P-Ⅲ～P-Ⅱ（最も開発の進んでいる地域のフェーズ）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
EC905 ｿﾘﾌｪﾅｼﾝ/ ﾀﾑｽﾛｼﾝ	ｿﾘﾌｪﾅｼﾝと ﾀﾑｽﾛｼﾝの 併用療法	前立腺肥大症に伴う排尿障害	欧州　P-Ⅲ	経口	自社	
MDV3100	抗ｱﾝﾄﾞﾛｹﾞﾝ剤	前立腺がん	米国　P-Ⅲ 欧州　P-Ⅲ 日本　P-Ⅲ ｱｼﾞｱ　P-Ⅲ	経口	Medivation	
ASP1941 ｲﾌﾟﾗｸﾞﾘﾌﾛｼﾞﾝ	SGLT2阻害剤	2型糖尿病	日本　P-Ⅲ 米国　P-Ⅱ 欧州　P-Ⅱ	経口	自社 (寿製薬と 共同開発)	
ｲｻﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	ｱｿﾞｰﾙ系 抗真菌剤	侵襲性ｱｽﾍﾟﾙｷﾞﾙｽ	米国/欧州 P-Ⅲ	注射 経口	Basilea	
		ｶﾝｼﾞﾀﾞ血症/侵襲性ｶﾝｼﾞﾀﾞ症	米国/欧州 P-Ⅲ			
ｴﾙﾛﾁﾆﾌﾞ (ﾀﾙｾﾊﾞ)	HER1/EGFR ﾁﾛｼﾝｷﾅｰｾﾞ 阻害剤	非小細胞肺がん （EGFR変異患者における 標準治療、ｱｼﾞｭﾊﾞﾝﾄ療法）、 肝細胞がん	米国　P-Ⅲ	経口	自社 （OSI）	効能追加
OSI-906	IGF-1R/IR ﾁﾛｼﾝｷﾅｰｾﾞ 阻害剤	副腎皮質がん	米国　P-Ⅲ	経口	自社 （OSI）	
		卵巣がん、非小細胞肺がん、 肝細胞がん	米国　P-Ⅱ			
ASP4130 ﾁﾎﾞｻﾞﾆﾌﾞ	ﾄﾘﾌﾟﾙ血管内皮 細胞増殖因子 (VEGF) 受容体阻害剤	腎細胞がん	米国/欧州 P-Ⅲ	経口	AVEO	
		乳がん、大腸がん	米国/欧州 P-Ⅱ			
ASP0113 (VCL-CB01)	ｻｲﾄﾒｶﾞﾛｳｲﾙｽ DNAﾜｸﾁﾝ	造血幹細胞移植時の ｻｲﾄﾒｶﾞﾛｳｲﾙｽ血症予防	米国/欧州 P-Ⅲ	注射	Vical	
		臓器移植時の ｻｲﾄﾒｶﾞﾛｳｲﾙｽ血症予防	米国/欧州 P-Ⅱ			
YM155	ｻﾊﾞｲﾋﾞﾝ 発現抑制剤	乳がん、非ﾎｼﾞｷﾝﾘﾝﾊﾟ腫	米国　P-Ⅱ 欧州　P-Ⅱ 日本　P-Ⅰ	注射	自社	
AC220	FLT3ﾁﾛｼﾝ ｷﾅｰｾﾞ阻害剤	急性骨髄性白血病	米国　P-Ⅱ 欧州　P-Ⅱ	経口	Ambit	

(3) P-Ⅲ～P-Ⅱ（最も開発の進んでいる地域のフェーズ）（続き）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ASP1517 (FG-4592)	HIF安定化剤	腎性貧血	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	FibroGen	
YM311 (FG-2216)	HIF安定化剤	腎性貧血	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	FibroGen	
AGS-1C4D4	抗体 （前立腺幹細胞 抗原認識）	膵臓がん	米国/欧州 P-Ⅱ	注射	自社 (Agensys)	
ASP015K	免疫抑制剤	臓器移植における 拒絶反応の抑制	米国 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	自社	
ASKP1240	抗CD40抗体	臓器移植における 拒絶反応の抑制	米国 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	注射	協和発酵 ｷﾘﾝ	
OSI-027	mTORｷﾅｰｾﾞ 阻害剤	腎細胞がん	米国 P-Ⅱ	経口	自社 (OSI)	
PSN821	GPR119作動薬	2型糖尿病、肥満	欧州 P-Ⅱ	経口	自社 （OSI）	
YM905 ｿﾘﾌｪﾅｼﾝ	ﾑｽｶﾘﾝM_3 受容体拮抗剤	小児の 神経因性膀胱と過活動膀胱	米国/欧州 P-Ⅱ	経口	自社	効能追加
ASP8597 ﾀﾞｲｱﾈｷｼﾝ	ﾎｽﾌｧﾁｼﾞﾙｾﾘﾝ 結合阻害	腎移植後の 臓器機能障害予防	米国 P-Ⅱ	注射	Alavita	
EB178 ｿﾘﾌｪﾅｼﾝ/ ﾐﾗﾍﾞｸﾞﾛﾝ	ｿﾘﾌｪﾅｼﾝと ﾐﾗﾍﾞｸﾞﾛﾝの 併用療法	過活動膀胱における 尿意切迫感、頻尿 及び切迫性尿失禁	欧州 P-Ⅱ	経口	自社	
ASP3652	求心性神経活動 抑制	慢性前立腺炎/ 慢性骨盤痛症候群	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	自社	

2. ローカル開発品：日本

(1) 申請中（最も開発の進んでいるフェーズ）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ASP8825 (XP13512) ｶﾞﾊﾞﾍﾟﾝﾁﾝ ｴﾅｶﾙﾋﾞﾙ	ｶﾞﾊﾞﾍﾟﾝﾁﾝの ﾌﾟﾛﾄﾞﾗｯｸﾞ	ﾚｽﾄﾚｽﾚｯｸﾞｽ症候群	日本　申請 （2009年11月）	経口	XenoPort	
YM443 ｱｺﾁｱﾐﾄﾞ	ｱｾﾁﾙｺﾘﾝ 分解酵素阻害剤	機能性ﾃﾞｨｽﾍﾟﾌﾟｼｱ	日本　申請 (2010年9月)	経口	ｾﾞﾘｱ新薬	
ASP3550 ﾃﾞｶﾞﾚﾘｸｽ	GnRH受容体 拮抗剤	前立腺がん （1ヶ月製剤）	日本　申請 (2010年10月)	注射	Ferring	
		前立腺がん （3ヶ月製剤）	日本　P-Ⅱ			剤形追加
ASP1585 (AMG223) ﾋﾞｷｻﾛﾏｰ	ｱﾐﾝ機能性 ﾘﾝ酸結合性 ﾎﾟﾘﾏｰ	透析中の 慢性腎不全患者に おける高ﾘﾝ血症	日本　申請 （2011年3月）	経口	Ilypsa/ Amgen	
YM177 ｾﾚｺｷｼﾌﾞ	ｼｸﾛｵｷｼｹﾞﾅｰｾﾞⅡ 阻害剤	手術後、外傷後並びに 抜歯後の消炎・鎮痛	日本　申請 (2011年3月)	経口	Pfizer	効能追加
ｱﾓｷｼｼﾘﾝ	ﾍﾟﾆｼﾘﾝ系 抗生物質	小児感染症 （最大投与量の変更）	日本　申請 (2011年8月)	経口	自社	用法・用量 追加

(2) P-Ⅲ～P-Ⅱ

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
YM533 ﾍﾞﾗﾌﾟﾛｽﾄ ﾅﾄﾘｳﾑ	ﾌﾟﾛｽﾀｻｲｸﾘﾝ 受容体刺激剤	慢性腎不全 (原発性・腎硬化)	日本/ｱｼﾞｱ P-Ⅲ	経口	東レ	効能追加 剤形追加
FK949E ｸｴﾁｱﾋﾟﾝ	ｾﾛﾄﾆﾝ・ﾄﾞﾊﾟﾐﾝ 拮抗剤	双極性障害における うつ状態	日本　P-Ⅲ	経口	AstraZeneca	効能追加 剤形追加
		大うつ病性障害	日本　P-Ⅱ			
YM060 ﾗﾓｾﾄﾛﾝ	5-HT3受容体 拮抗剤	過敏性腸症候群 女性患者	日本　P-Ⅱ	経口	自社	効能追加
		過敏性腸症候群 （口腔内崩壊錠）	日本 生物学的 同等性試験			剤形追加
ASP7373	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞﾜｸﾁﾝ	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ(H5N1)の 予防	日本　P-Ⅱ	注射	UMNﾌｧｰﾏ	
ASP7374	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞﾜｸﾁﾝ	季節性ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞの予防	日本　P-Ⅱ	注射	UMNﾌｧｰﾏ	

3. ローカル開発品：欧州

(1) 申請中

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ﾌｨﾀﾞｷｿﾏｲｼﾝ	大環状抗菌剤	ｸﾛｽﾄﾘｼﾞｳﾑ・ﾃﾞｨﾌｨｼﾙ 感染症	欧州　申請(*) (2010年7月)	経口	Optimer	

*2011年9月にCHMPより承認勧告を受領。

4. P-Ⅰ

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	対象疾患	剤形	自社/導入
AGS-16M8F	がん （ADC技術活用）	注射	自社 (Agensys)
ASG-5ME	がん （ADC技術活用）	注射	自社 (Agensys) [Seattle Geneticsと共同開発]
ASP7035	夜間頻尿	経口	自社
ASP0777	ｱﾙﾂﾊｲﾏｰ病［認知症］	経口	自社
ASP3291	潰瘍性大腸炎	経口	自社
ASP4178	2型糖尿病	経口	自社
ASP5034	2型糖尿病	経口	自社
ASP1707	前立腺がん、子宮内膜症	経口	自社
ASP0306	前立腺肥大症に伴う排尿障害	経口	自社
ASP4058	多発性硬化症	経口	自社
ASP0456 ﾘﾅｸﾛﾁﾄﾞ	過敏性腸症候群	経口	Ironwood
ASP4901 (AKP-002)	前立腺肥大症に伴う排尿障害	経口	あすか製薬
ASP8477	神経因性疼痛	経口	自社
ASP2408	関節リウマチ	注射	自社 (Perseid)
ASP3026	がん	経口	自社
ASP9521	前立腺がん	経口	自社
AGS-22M6E	がん （ADC技術活用）	注射	自社 (Agensys) [Seattle Geneticsと共同開発]
ASP7147	過敏性腸症候群	経口	自社
ASP9226	神経因性疼痛	経口	自社

5. 開発中止品目

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	開発段階 地域	対象疾患	理由
YM150 ﾀﾞﾚｷｻﾊﾞﾝ	日本/ｱｼﾞｱ P-Ⅲ 欧州　P-Ⅱ 米国　P-Ⅱ	術後静脈血栓塞栓症予防	P-Ⅲ以降の開発並びに商業化について他社との提携を優先して検討してきたが、提携先の選定が困難との判断に至った。 これを受け、本剤の競合状況、他の開発品との優先度等を総合的に勘案し、開発中止を決定した。
	欧州　P-Ⅱ 日本/ｱｼﾞｱ P-Ⅱ	心房細動における血栓症予防	
	欧州　P-Ⅱ	急性冠症候群	

【2011年8月1日　前回決算発表時からの変更箇所】

発売

・ベタニスが日本で9月に発売となったため、今回のリストから削除した。

•ボノテオ [50 mg] が日本で9月に発売となったため、今回のリストから削除した。

•プログラフ、グラセプターの追加適応（日本で7月に承認）について、今回のリストから削除した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社 /導入	備考
YM178 ﾐﾗﾍﾞｸﾞﾛﾝ	ﾍﾞﾀﾆｽ (2011年7月)	β3受容体 作動薬	過活動膀胱における 尿意切迫感、頻尿及び 切迫性尿失禁	日本	経口	自社	
YM529 ﾐﾉﾄﾞﾛﾝ酸	ﾎﾞﾉﾃｵ [50 mg] （2011年7月）	骨吸収抑制剤	骨粗鬆症 （4週に1回服用）	日本	経口	自社 (小野薬品と 共同開発)	剤形追加
FK506 ﾀｸﾛﾘﾑｽ	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾌ ｸﾞﾗｾﾌﾟﾀｰ （2011年7月）	免疫抑制剤	小腸移植における 拒絶反応の抑制	日本	経口 注射	自社	効能追加

承認

•テラバンシンの「MRSAを起因とする、またはその関連が疑われる、院内肺炎と人工呼吸器関連肺炎」について、
欧州で承認を取得したことから、承認品目の欄に以下の通り記載した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社 /導入	備考
ﾃﾗﾊﾞﾝｼﾝ	ｳﾞｨﾊﾞﾃｨﾌﾞ （2011年9月）	脂質化 ｸﾞﾘｺﾍﾟﾌﾟﾁﾄﾞ系 抗生物質	MRSA（メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌）を起因 とする、または その関連が疑われる、 院内肺炎と 人工呼吸器関連肺炎 （既存治療が不適切な 場合に限る）	欧州	注射	Theravance	

申請中

・テラバンシンの「院内肺炎」について、欧州で承認されたことから、開発段階/地域にあった欧州の記載を削除した。
（下線部変更）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ﾃﾗﾊﾞﾝｼﾝ	脂質化 ｸﾞﾘｺﾍﾟﾌﾟﾁﾄﾞ系 抗生物質	院内肺炎	米国　申請(*) （2009年1月）	注射	Theravance	効能追加

* 2009年11月にFDAより、ｺﾝﾌﾟﾘｰﾄﾚｽﾎﾟﾝｽﾚﾀｰを受領。2010年12月に2回目のｺﾝﾌﾟﾘｰﾄﾚｽﾎﾟﾝｽﾚﾀｰを受領。

・YM178 を米国・欧州で申請したことから、申請品目の欄に移動した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
YM178 ﾐﾗﾍﾞｸﾞﾛﾝ	β3受容体 作動薬	過活動膀胱における 尿意切迫感、 頻尿及び切迫性尿失禁	米国　申請 （2011年8月） 欧州　申請 （2011年8月）	経口	自社	

・アモキシシリンについて、日本で公知申請を行ったことから、申請品目の欄に追加した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ｱﾓｷｼｼﾘﾝ	ﾍﾟﾆｼﾘﾝ系 抗生物質	小児感染症 （最大投与量の変更）	日本　申請 (2011年8月)	経口	自社	用法・用量 追加

・フィダキソマイシンについて、2011年9月に欧州でCHMPから承認勧告を受領したことを脚注に追記した。
（下線部追加）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ﾌｨﾀﾞｷｿﾏｲｼﾝ	大環状抗菌剤	ｸﾛｽﾄﾘｼﾞｳﾑ・ﾃﾞｨﾌｨｼﾙ 感染症	欧州　申請(*) (2010年7月)	経口	Optimer	

*2011年9月にCHMPより承認勧告を受領。

P-Ⅲ～P-Ⅱ

・ASP4130の「乳がん、大腸がん」の適応症において欧米でフェーズ2段階に入ったため、記載を変更した。
（下線部変更）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ASP4130 ﾁﾎﾞｻﾞﾆﾌﾞ	ﾄﾘﾌﾟﾙ血管内皮 細胞増殖因子 (VEGF) 受容体阻害剤	腎細胞がん	米国/欧州　P-Ⅲ	経口	AVEO	
		乳がん、大腸がん	米国/欧州 P-Ⅱ			

・FK949Eが日本において、「双極性障害におけるうつ状態」の適応症でフェーズ3段階に、
「大うつ病性障害」の適応症でフェーズ1からフェーズ2段階に入ったため、P-Ⅲ～P-Ⅱの欄に記載した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
FK949E ｸｴﾁｱﾋﾟﾝ	ｾﾛﾄﾆﾝ・ﾄﾞﾊﾟﾐﾝ 拮抗剤	双極性障害における うつ状態	日本　P-Ⅲ	経口	AstraZeneca	効能追加 剤形追加
		大うつ病性障害	日本　P-Ⅱ			

P-Ⅰ

・ASP9226 [神経因性疼痛]をフェーズⅠの欄に追加した。

開発中止

・YM150 の全ての適応症における開発を中止したため、リストから削除した。